

神奈川区白幡上町で 地域主体のまちづくりプラン完成 ～安全・安心に暮らせるまち、自助共助が成熟したまちを目指して～

神奈川区白幡上町は、高台に位置し、眺望が非常に良い一方で、急坂や階段、狭い道路が網目状につながり、地震による火災の延焼被害が大きいと想定される地域です。

白幡上町自治会では、これまでも消火訓練や防災フェアでの炊き出し訓練など様々な防災活動を行ってきました。

このたび、地域まちづくり組織「白幡上町自治会」と地域まちづくりプラン「白幡上町防災・防犯まちづくりプラン(以下、プラン)」が市長の認定を受けました。

今後、白幡上町自治会がこのプランに基づき安全・安心なまちの実現に向けて取り組んでいきます。

これまでの取組 - 白幡上町のここがすごい! -

- 高齢者から子どもまで地域の幅広い世代を巻き込んだ活動
- デジタルツールを積極的に利用した情報発信



幼稚園と協した消火訓練



「まちあるきフェスタ」の開催
まちの危険箇所、魅力を発見!



小さいお子様連れのお母さんも参加する
「まちづくり定例会」

これからの取組 - さらに安全・安心なまちを目指して -

- プランの取組を具体的に可視化した「プロジェクトシート」を用いて解決・改善に向けて取り組みます
- 自治会ホームページやアプリを使用したより迅速な情報発信を実施します



地域まちづくりプラン

具体的に可視化した
「プロジェクトシート」で着実な
改善・解決・推進を目指します!



全ての世代にわかりやすく、馴染みやすく
迅速に情報を伝えるツールを積極的に導入
します。

プランの詳細は裏面へ



「白幡上町防災・防犯まちづくりプラン」の概要

地域住民が、地域の課題や、まち全体で安全性を向上させる考え方を共有し、住民が防災力を発揮できるようにすることを目標にプランを策定しました。

プランは「まちづくりのビジョン」を実現する5つの取組を掲げており、白幡上町自治会が主体となり、必要なものについては関係機関と協議しながら進めます。

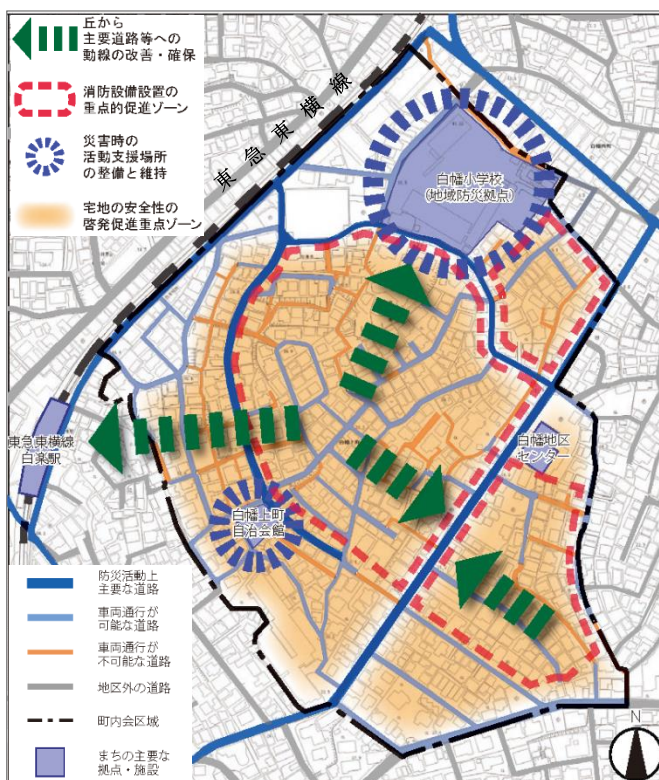
まちづくりのビジョン

安全・安心なまち

防災・防犯に強いまちの実現

日常的な防災活動(自助共助)の推進

まちづくりの方針図



まちづくりの5つの取組

①安全・安心なみちの改善と維持

- 災害時の避難ルートや日常的によく使われるみちや、危険な階段の改善整備(路面の整備等)
- 見通しの悪い交差点の改善検討

②災害に有効な消防設備の設置と維持

- 町内の防災力を高める為の消防設備の拡充
- 既存消防設備の活用・周知

③災害時の活動・支援場所の整備と維持

- 災害時の避難場所の整備と周知
- 防災トイレや防災備蓄庫の設置・更新・拡充、拠点施設の耐震化・老朽化対策の検討等

④宅地(民地)の安全性の確保・啓発

- 倒壊の危険性のあるブロック塀や崖などの改善の啓発

⑤日常的な地域防災活動の取組

- 災害時の消防や救急の支援、日頃からの近隣同士のコミュニケーションの促進(防火・防犯パトロール等)
- 防災訓練や減災イベント等の実施、災害対策本部運営マニュアル、災害時行動指針作成 等
- 防災情報発信の促進

●【地域まちづくりプラン】とは

地域まちづくりの目標・方針、課題解決に向けた取組について、「地域まちづくり組織」が地域住民等の理解や支持を得ながらとりまとめた計画を、「地域まちづくりプラン」として市長が認定します。

現在、40団体の地域まちづくり組織が活動しており、21地区でプラン認定がされています。

● 白幡上町防災・防犯まちづくりプラン本編は、都市整備局地域まちづくり課のWEBページで公開しています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/suishin/minnade/areaplan/sort/shirahata.html>

お問合せ先

〔白幡上町自治会について〕

白幡上町自治会 会長 大西 隆 Tel 045-421-5313

〔地域まちづくり支援制度について〕

都市整備局地域まちづくり課担当課長 萩原 慶一 Tel 045-671-2665

〔神奈川区のまちづくりについて〕

神奈川区区政推進課長 佐藤 千香 Tel 045-411-7020